

# シャコンヌのタベのご案内

2014年5月14日(水) 18時開場 19時開演  
場所: 伽藍バー 銀座6-4-8 曾根ビル地下2

バッハの無伴奏ヴァイオリンの名曲シャコンヌを色々な楽器で弾きあい、聴きあうというイベントです。  
平日の夜ですが、仕事帰りにお寄りください。ピアノとクラシックギターがあり、懇親タイムで演奏も可能です。

プログラム (変更・追加・演奏順の変更の可能性があります)

## 第一部 コンサートタイム

シャコンヌ (ウクレレ) 今田清英

シャコンヌ (ピアノ) 左手のためのブラームス編 岩淵秀俊

シャコンヌ (バロック ピオラ) 長野 充

シャコンヌ (ヴァイオリン) 山口優香

## 第二部 懇親タイム

各種楽器による飛び入り演奏歓迎、シャコンヌあるいはバッハの曲に限ります。

バッハ、シャコンヌに対する熱い思いを語って頂きます。

## 演奏者紹介

今田清英 Kiyohide Imada: 北海道出身。学生時代にウクレレに出会う。明山秀雄氏、帰山正雄氏に師事。第6回ジ・ウクレレコンテストにて声楽とのデュオで審査員特別賞を受賞。第3回インターナショナル・ウクレレコンテスト、14歳以上ソロ部門第3位。ウクレレプレイヤーキヨシ小林主催「ウクレレオーケストラ・オブ・ジャパン」メンバー。クラシックを中心に、ジャズやポップスなど幅広く演奏を行う。甘い物が好き。

長野 充 Mitsuru Nagano :ヴァイオリンを小林健次氏に師事。その後、オリジナル奏法によるバロック音楽に興味を持ち、バロック・ヴァイオリンを宇田川佳子、渡邊慶子の各氏に師事したほか、国内外の古楽音楽祭に参加して、エンリコ・ガッティ、ルーシー・ヴァン・ダール、ジュディ・ターリング氏らの指導も受ける。バロック音楽の演奏活動のほか、東京都公認ヘブナーチストとしてギターとのデュオも組む。

岩淵秀俊 Hedetoshi Iwabuchi: 東北大学男声合唱団OB。音楽監督を務める合唱団コール青葉のオペラシティー武満ホールでの演奏会は今年で10年目を迎え、総合企画、指揮、ピアノ伴奏として活躍。5才から始めたピアノは、毎朝がバッハの演奏で始まるという。

還暦を経て 企業人を卒業とのこと。2014,10,3には三鷹風ホールでのソロリサイタルを予定。

山口優香 Yuka Yamaguchi: 東京音楽大学を経て東京音楽大学大学院修士課程修了。また洗足学園音楽大学オーケストラ研究生として奨学金を授与される。日本演奏家コンクール、KOBE国際学生音楽コンクール、大阪国際音楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール全国大会、宮日音楽コンクール、市川市文化振興財団新人演奏家コンクール等、入賞入選多数。これまでにヴァイオリンを七沢清貴、荒井雅至、清水高師、大谷康子、海野義雄の各氏に、室内楽を鷺見康郎、東彩子、苅田雅治、兎東俊之、浦川宜也の各氏に師事。現在、ソロ、室内楽、オーケストラ、レコーディング、ヴァイオリン講師等で活躍中。

第一回が銀座の伽藍Barで開催されたのが2011年5月、大盛況で伝説に残るようなこのイベントは、ビルのオーナーが大のシャコンヌ好き、伽藍Barのピアノが新たに調律されたのを機会に、シャコンヌをここで聴いてみたいという思いがきっかけでした。クラシックギターとピオラ、ピアノそれぞれの思いが込められたシャコンヌを着にバッハ好き・シャコンヌ好きの懇親の場となったこのイベントの余韻を忘れられないその時のお客さん(アマチュアギタリスト)が、是非継続開催をという思いで、自主企画+伽藍Barの協力という形で、2012年7月4日に第二弾、2013年7月10日に第三弾、そしてこの度第四弾の企画が形になりました。

チャージ: 2500円+飲食代

予約連絡先: 電話 03-3289-3600 伽藍バー (20席と小さなお店です。要予約です)

または e-mail: jba03057@nifty.com (神谷)まで